

News Release

2017年1月4日

株式会社日立システムズ

代表取締役 取締役社長 北野 昌宏

2017年 社長年頭挨拶(要旨)

昨年は、デジタル化の潮流を踏まえつつ、当社の強みを生かしたサービスの事例が徐々に始まるなど、2018 中計の達成に向けて、明るい兆しが見えた年でした。

デジタルテクノロジーを駆使して、ビジネスの変革等を図るデジタル化の潮流は、世界中でますます加速していると感じます。2017 年もこの流れは緩むことなく、より多くの業種・規模のお客さまがデジタル化に取り組むことになるでしょう。

デジタル化の潮流を生み出す原動力となっている AI や IoT をはじめとする先進的なテクノロジーは、お客さまの事業変革や新たなビジネスを生み出す一方で、各業界のビジネスモデルを一新させるような大きなイノベーションを起こす可能性も秘めています。情報サービス業界も例外ではありません。情報サービス業界は、ICT そのものを提供する事業から、ICT を使ったサービスを提供する事業へと変化してきています。今後は、ICT を活用した業務改善やビジネスモデルの変革など、お客さまの課題にあった価値あるサービスを提供していくことが必要です。そのために重要なことは、地域やお客さまごとに異なる事業環境、経営課題を踏まえた解決策を提供するとともに、お客さまと共に解決していくという姿勢です。SE や CE とお客さまとのつながり、営業部門の迅速な対応力、そして強みであるサービスインフラを最大限に生かし、従来 ICT が活用されていなかった分野など、お客さま自身も気付いていない潜在的なニーズを掘り起こし、お客さまの間接業務や現場作業の効率化に貢献して欲しいと思います。

当社は 2018 中計において、デジタル化の潮流をとらえたサービス事業の拡大を目標に掲げています。経営ビジョンに掲げるグローバルサービスカンパニーの実現に向けて、本格的にこの 3 年間で取り組みたいと思います。そのため、2017 年の仕事始めに伝えたいことは「サービスカンパニーになる」という思いを強く持って行動して欲しいということです。そのためにも、「日立システムズ Way」に沿って、サービスカンパニーとはどうあるべきか、あらためて皆さん一人ひとりで考え、行動していただきたいと思います。

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。